

Noya Supporter 体験スケジュール 10:00 - 15:00

一口で、4回、お好きな体験ツアーへ参加できます。(うち、1回分は、お試しハウスのご利用が可能です。)

5.23
WED

田植え・耕起・

5.26
SAT

芋種まき

日本人の主食である米から、体験がスタート。カエルやタニシが住む田んぼで、田植えをし、午後は畑を耕起し芋の種まきをします。



トラクターや耕耘機を使ってみよう!!



6.23
SAT

大豆・野菜種まき・

6.27
WED

梅干し仕込み



私たちの食卓に欠かせない大豆。7%まで下がった大豆の自給率。からだを支える原材料は、自給できるようになりましょう。



そして、薬として重宝されていた「梅」。海水塩を使って自分で漬けてみましょう。

冬野菜の種採りも行います!

7.21
SAT

大豆土寄せ・野菜収穫

7.25
WED

竹とのかぎり体験



大豆の苗が倒れないように、土寄せをしながら、雑草の抑制も行います。気持ち良く汗をかいて体を動かしましょう! 鋤を使います。

午後は、里山にある竹林に出かけます。里山は、かつて薪や炭、竹など暮らしに必要な材料の宝庫でした。そのために、欠かせない道具が、のかぎり、です。竹を伐採し器に使える道具を作ってみましょう。



8.23
THU

冬野菜の種まき・

8.25
SAT

森林浴・昆虫探し

夏真っ盛りなのに、もう、冬野菜の準備が始まります。鋤を使えるようになりましょう。

午後は、野矢の里山を散策して、昆虫先生と生き物観察を行います。



9.24
MON

稲刈り・種まき・

お月見



旧暦8月の満月(今年は9月25日)は、収穫期と重なり昔から農耕儀礼を行う大切な日です。収穫を感謝し豊作を祈願しましょう。

午前、鎌を使って稲刈りと掛け干しを行います。午後は、お月見に備え、米粉でお団子ときな粉を作ります。

10.24
WED

大豆の収穫・

10.27
SAT

栗拾い・豆腐作り

いよいよ、大豆の収穫時期となりました。カラカラに乾いた大豆を一つ一つ丁寧にサヤから取り出し、影干していきます。

そして、午後は、手作り豆腐に挑戦します。のや大豆と山の湧き水を使って美味しい豆腐を作ります。

夏野菜の種採りも行います!



11.21
WED

芋収穫・豆選別・

11.25
SUN

干し柿の仕込み

冬が到来する前、霜が降るため、早めに芋を収穫して土に貯蔵します。ざくざく掘って芋掘りです。



午後は、柿拾いへ出かけ吊るし柿を作ります。新米のわらで作ったしめ縄で作る干し柿は格別ですよ。

12.16
SUN

冬野菜の収穫・

12.19
WED

薪割り、しめ縄作り

冬野菜といえば、根菜です。大根やかぶを抜いて、力強い固定種野菜のパワーを感じてください。

暖を取るために薪割りやしめ縄作りに挑戦しながら、冬至を迎える前に少し旧暦のことを勉強しましょう

冬 旧
至 暦



2.20
WED

味噌づくり

2.24
SUN

「のや大豆 x のや米麴 x 天日塩」

日本人と味噌も長い歴史があります。栽培した大豆を使って日本の発酵食品を代表する味噌を作りましょう。ひと昔前までは、各家庭で作られていたものです。



熟成した味噌も体に良いので、毎年、作って保存しておきましょう。

味噌作りには、味噌1キロ分のお持ち帰りがあります

持ち物：
エプロン、持ち帰り用容器、ふきん

午後は、たねのドキュメンタリー映画を見て、たね、について日本と世界の動きを見てみましょう。



Noya House - お試しハウス

野矢の暮らしを体験しませんか？
1回分の体験としてご利用いただけます。

十使用料： 3000円 /泊・一人（食事なし）
※上記料金には、電気料、上下水道料、ガス代、灯油代を含みます

十設備： 冷暖房、ガスコンロ、バス・トイレ別（ウォシュレット付）

十駐車場： あり

十使用可能期間： 1週間まで

十備付備品：炊飯器、掃除機、食器、布団類等。
※必要最低限の備品を用意しておりますが、食材やその他の消耗品の物品はお持ちください。



お申込み：

十Eメールで必要書類を添付の上、お申込みください。

ご興味ある方は、

info@noya-village.com

へお名前、ご住所、連絡先電話番号を記載の上、メールをお送りください。

後日、申込み書類をメールでお送りいたします。

お試し住宅は、野矢への移住を検討される方を対象に、野矢の日々の暮らしを体験してもらうための一時的な移住施設です。ホテルではありません。使い途をご理解の上、お申し込みください。お試しハウスは、ボランティアでの運営です。皆様のご協力に感謝いたします。本利用を通じて、野矢の人々、自然や暮らしに魅力を感じていただけたら嬉しく思います

たねの里

NOYA VILLAGE